

ぴぼっと

南光台通信

第 23 号

2020年11月25日

発行

地域生活サポートセンターぴぼっと南光台



ならたけ

発行： 社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」
責任者： 佐藤 秋男（管理者）
住所： 981-8003 仙台市泉区南光台 3 丁目 1-24
連絡先： TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342



水と人権



水道水を安心して飲む国は世界に僅か 8 カ国しかないそうです。命に直結する水を、飲む水道水として市町村が水道事業を運営している日本を誇らしく感じます。しかし、国は水道事業を民営化する水道法改正案を可決し、宮城県はコスト削減を理由に上下水道、工業用水の 3 水道事業を民営化する動きを加速しています。一方、世界では水道事業を民営化したために料金高騰、水質低下、施設未整備等の問題が生じ再び公営化へ。水道事業の民営化は、世界の動きに逆行しているように感じます。

昨今、気候変動が深刻化し、ダムの水不足、河川の氾濫や震災等の災害時には、水は貴重なものとなり命に関わってきます。水は誰にとっても利用可能な状態にしておくべきものですが、命に直結する水を一企業に任せてしまって本当によいのでしょうか。さらに深刻なのは、東京電力福島第一原発事故の放射能汚染水を、強行的に海洋投棄しようとしています。海の汚染は甚大な被害を受けた被災者に追い打ちをかけ、漁業者にとっても大きな打撃です。水を商品化し利益を上げたり、汚染水のリスクを隠蔽し海に捨ててしまう。それが今、目の前で起きようとしているのです。

「水は人権である」と考えながら使っている人は少ないと思いますが、世界では不衛生な水のために命が失われています。水は基本的な生活水準を維持するための生存権として位置づけ、しっかりと保障することが重要です。国や自治体は豊かな水源と高い技術力で責任を持って水道事業を運営し、世界とつながる海洋環境を守らなければならないと思います。

森は水を浄化し、上流から下流、海へつながります。水は生物の多様性を守り、里山や畑の食を守り、広大な田んぼは水を濾過し地下水に、豊かな水は仙台湾や三陸の海を守ります。水は誰のものでしょうか？ 国のものでもないし、企業のものでもない。水は全ての人と生物のものであり、地球のものという大きな視点で考えることもできます。水と人権の問題について考えてみませんか。 (管理者：佐藤)

南光川清掃に参加しました！



去る 11/8 (日) 朝 7 時から 1 時間程、南光台を流れる「南光川」の清掃に参加いたしました。お天気にも恵まれ、南光台商店街の方々や地域の方々と一緒に活動ができて良かったです！！ また参加させていただきます★ (ぺんたす：高橋)

★ 皆さま、ご協力ありがとうございました！！ ★

皆さまにご協力いただき、今年も倉庫いっぱいバザー提供品が集まりました。

誠にありがとうございます。それに伴いまして、一旦バザー提供品の募集を休止させていただきます。

今年度のバザーはコロナ禍ということで中止となってしまいましたが、来年度はこの状況が落ち着き、ぴぽっと南光台バザー『三丁目市』が開催できるよう心から願っています。その際は、ぜひ足をお運びください。職員一同、お待ちしております！





すてっぴ・はうす事業移行について（お知らせ）

令和2年9月をもちまして20年以上皆さまに親しまれてきました「仙台市障害者家族支援等推進事業（レスパイト事業）」が仙台市の財政的な課題により、利用されている方々に惜しまれつつも終了となりました。

これまで、たくさんのボランティアの方々に支えられ継続することができました。そして、ここでの経験を生かし、障がい福祉や障がい児教育の分野に進まれた方もいらっしゃいます。定年退職後に活躍された方もいらっしゃいました。様々な年代の方々が交わり相互に協力しあえる。…そんな一面もありました。長年のご理解とご協力をありがとうございました。



初代すてっぴ・はうす
（南光台東・前仙台つどいの家敷地内）



さて、10月1日からは「日中一時支援事業」（日中）と「短期入所事業」（宿泊）として再スタートいたしました！！

これまでレスパイト事業をご利用いただいていた皆さまには、時間の無い中での事業説明、手続きといった移行となってしまう、大変ご迷惑をおかけいたしました。

●事業変更に伴い当法人では…

日中一時支援事業を2ヶ所で行います。

ぴぼっと支倉「だいち」（青葉区）　ぴぼっと南光台「すてっぴ・はうす」（泉区）

短期入所事業を1ヶ所で行います。

ぴぼっと南光台「すてっぴ・はうす」（泉区）

これまでピボット若林「すきっぴ」を利用していた皆さまにはご不便をおかけしてしまい申し訳ありません。「すてっぴ・はうす」を新たに利用する利用者さんやご家族様に見学にお越しいただいた際には「とてもきれいですね」、「明るく広くて良いですね」など、お褒めの言葉をいただきました。一方で、自宅や、通所先から遠くなる方もいらっしゃるの、「これまでのような利用ができるのか？」という不安の声も寄せられております。基本的にはこれまで対応してきた職員を中心にサービス提供の調整、引継ぎなどを行い、これまでに近い形で支援を行い、皆さまの負担を少なく、安心してご利用いただけるよう心がけてまいります。

また、利用人数には定員が設けられております。それに加え、コロナ禍ということで、密にな



現在のすてっぴ・はうす
（南光台・ぴぼっと南光台内）

らないよう利用調整をさせていただいております。特に依頼の多い土日、祝日についてはこれまで通り、皆さま譲り合ってご利用していただくようご協力をお願いしております。

職員一同、これまでのレスパイト事業で培ってきたアットホームな雰囲気と使いやすさを継承し、新しく生まれ変わった「つどいの家の日中一時支援事業&短期入所事業」をレスパイト事業と同様に親しみをもってご利用いただけるように頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。
（すてっぴ・はうす：児玉）



ヘルパー利用への想い ～利用者さんの生の声を聴いてみた！！～

取材協力

あんど かすま
安藤 一真さん

今回はいつもご利用いただいている利用者さんからの生の声を聴きたいと思い、利用者さんへの想いを取材してみました！

取材にご協力いただいたのは、ホームヘルプサービス「ぺんたす」をご利用いただいている「安藤一真」さんです！それでは、インタビュースタート！！

Q.どんな時にヘルパー利用していますか？

A.スマイル・スマイルやうきうき音楽クラブ等、サークル活動への外出で利用しています。あとは、数ヶ月に1回くらい歯医者とかの通院でも使ってるかな



Q.今までの外出はどんな所にいきましたか？

A.土日はサークル活動に行くことが多いかな～。この間もうきうきの活動に行った。最近はコロナの関係であんまり出掛けられなくて物足りなかった。あと、前にぺんたす（ぴぼっと南光台）を見に行くときもヘルパーを利用した。その時は、清水屋で出前をとって食べたりした。サークルがないときにはエアリとか行ってご飯食べに行ったりもしたね～。



Q.今後やってみたい事など、ご意見・ご要望とかありますか？

A.・今までと同じ様にサークル活動に行くとかで使っていききたい。ただ、サークル活動の日だとそれだけになる事が多いから、それ以外でもどこかに食べに行ったり買い物したりもしたい。
・最近はずてっぷ・はうすにも泊まるようになったので、他の南光台にあるお店（ラーメン屋とか）に食べに行ったりもしてみたい。
・バスに乗って色々な所に行ってみたい。南光台のバスにも乗って出かけてみたい。だけど、今だとバスは予約しなきゃいけないから、もっと気軽に使える様になってほしいなあ。

(補足：ノンステップバスが少ないため、車椅子の方は事前にバス会社に乗車する時間を伝えておく必要があるのです。バスなのに…と不便と感じているようでした。)



Q.最後に一言！！

A.僕の事を知っている人ともっと出掛けたりお泊りをしたい。色々な人とお泊りやヘルパー外出がしたいから、そういう人が増えるといいかなあ～。

サークル活動の様子



インタビュー記事に少し出た「ずてっぷ・はうす」のお話もたくさんあり盛り上がったのですが、今回はページが足りず載せられませんでした…。色々な想いを語っていただき、最後には色々な人に知ってもらいながら外出などをしてほしいというお言葉もあり、「もっと自分のことを知ってほしい！」という想いを強く感じ取ることができました。

これからも色々な人・場所、たくさんの出会いを楽しみに、一緒に外出していきましょうね！

取材担当：片桐

「ぺんたす」のヘルパーのお話

ホームヘルプサービス「ぺんたす」では「登録ヘルパー」スタッフがたくさん活躍しています。登録ヘルパーは利用者宅など支援の現場に直接伺いサービス提供をしているので、普段それぞれが顔を合わせることはありません。事務所には月に2回来ることになっていて（書類提出等）、その時に事業の責任者（サービス提供責任者）と1人で支援に入っていて困ったこと、気になった事や利用者さんの様子や支援についてなどをお話することもあります。

また、月に1回、管理者・サビ責・登録ヘルパー全員が集まる「ヘルパー連絡会」を行っています。連絡会では事業所からのお願い（業務連絡）や情報交換、勉強会などを行っています。今年度は「しょうがい理解とその支援について」や「虐待防止とその対応について」の学習を行いました。資料映像を見てグループワークを行い、普段の支援で感じた事気づいたことなどについても話し合いました。また、コロナウィルス感染のリスクや予防方法についての情報提供や学習も行っています。ヘルパーのスキルアップを行い、ヘルパーも利用される方も安心して過ごせるよう努めています。



『あなたも一緒に働きませんか』

【登録ヘルパー募集】

資格 ヘルパー2級以上の資格をお持ちの18歳以上の方
(介護職員初任者研修の修了者 介護福祉士 看護師)

時給 1,100円 交通費 派遣先までの実費支給あり

ホームヘルプサービス「ぺんたす」

受付時間 9:00~18:00 電話番号 022-272-5805 (担当:三浦・高橋・今野)

ブランクのある方も大丈夫！
まずはお電話ください♪



職員随想 第5弾

ぺんたす 今野竜佑



コロナウィルスにより、家で過ごす時間が増えてきました。家でできる趣味を・・・と思い、大好きな音楽で楽しめるDJを始めました。もともと音楽が好きなので、20代前半頃はクラブ(昔でいうDISCO)に何度か足を運んだりもしていました。そして、触る程度にDJを始め、1年程で押し入れの奥底へ・・・この度復活です！！現在のDJ機器はパソコンに保存している曲をターンテーブルで流すことができます。レコードにはレコードの良さもありますけどね！

なんでもそうだと思いますが、プロがやっている動画を見て自分も真似をしてみますが、うまくできないものであり・・・(-_-)日々頑張っています。私は人前でプレーするのではありませんが、「自宅DJ」を今後も楽しんでいきたいと思っています～(´ω´)ノ最近ではDISCOの音楽を聴いてみようとしてCDを借りたり、レコードを少しずつ購入したりしています。良い曲を知っている方がいましたらぜひ教えてください！まずはたくさんの曲を聞かねば(´д´)！！

写真は自慢のDJブースです!(^_^)



インフルエンザ予防対策と 感染症罹患時のサービス提供について



早くも令和 2 年、残すところ約 1 か月となりました。思えば、今年は新型コロナウイルス対策に追われ続けた一年だったような気がしています。しかし、感染症と呼ばれる症状は、新型コロナウイルスによるものだけではありません。

これからの季節は、インフルエンザ等の感染症も流行する時期となります。そのため、びぼっと南光台でも職員一同、予防接種をはじめ、手洗い・うがい・事務所の換気・消毒などの対策を引き続き行ってまいります。各ご家庭におかれましても、サービスご利用前の検温や体調の確認、マスクの着用や手指の消毒など、改めて感染予防対策に努めていただきますよう、お願い申し上げます。

当事業所では、ご利用に際して感染症に罹患してしまった場合にはサービス提供を停止させていただく場合がございます。「ぺんたす」または「すてっぷ・はうす」とご契約されている方につきましては、改めて契約書、重要事項説明書をご確認の上、ご協力をお願いいたします。以下は、重要事項説明書より「感染症罹患時のサービス提供について」の引用です。

○利用者本人、または同居するご家族がインフルエンザ等の感染症に罹患した場合は、その症状が治癒し、医師に伝染の恐れがないと認められるまでサービスの提供を停止いただく事があります。また、利用者及び同居家族に感染症が疑われる場合は、速やかに事業所へ報告することとし、その報告を故意に怠った場合、事業者は契約を解除することがあります。

また、ご家庭では、利用かキャンセルかの判断が難しい場合もあるかと思えます。その際は、当事業所に直接お電話でご相談ください。また発熱や倦怠感など、いつもと様子が違うと感じた場合には、早めに医療機関へ受診することをお勧めしております。当事業所でも「うつらない」「うつさない」「持ち込まない」等の感染予防に努めてサービス提供を行わせて頂いております。改めて各利用者・ご家族の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。(ぺんたす：高橋)

編集後記 お正月のお節料理を食べたのがつい最近のこの様に思えるのに、2020 年も残すところあと 1 か月。個人的に今年は変化の一年で、なかなかうまく時間を使えずじまいだったので、少しずつ反省会をしながら、来年こそは充実した一年にするぞ！！と決意を新たに過ごしている今日この頃です。皆さま、寒くなってきたのでどうかご自愛ください。(すてっぷ・はうす：榊原)